



フクシマを忘れない



ゲストスピーカー 樽川和也さん
福島の大地を守る、
農家の苦悩

原発事故が 奪ったものは

「福島農家はこれで終わりだぞ」

原発事故後、そんな言葉を残して自死した父の後を継ぎ、
大地を守り続けている福島県須賀川市の農家・樽川和也さん(43歳)。

原発事故から7年。生業訴訟の原告の一人でもある樽川さんの農家としての思いを
お聞きし、原発再稼働を推し進めるこの国の現実を見つめ、一緒に考えてみませんか？

12/8(土) 18:30~20:30 鶴岡市泉町 8-57 鶴岡市勤労者会館会議室

12/9(日) 10:30~12:30 鶴岡 DaDa 3F 研修室
鶴岡銀座通りセントル内
駐車スペースが狭いため、乗り合わせるか近隣駐車場をご利用ください。

参加費
500円

主催 / フクシマの子どもの未来を守る家
お問い合わせ / 080-6023-7490 (「守る家」事務局)